FD・SDの有機的連関を目指して ~教職学協働で取り組む教育改善~

成城大学 教育イノベーションセンター 主任 肥田 奈緒子

第30回FD・SDフォーラム(大学コンソーシアム京都)

成城大学のFD・SD活動



授業改善アンケート

毎学期末、授業に関する率直な意見を 尋ねるアンケート調査を受満生に実施 しています。アンケート結果は教員に フィードバックされ、授業の改善に役 立てられています。また、アンケート 結果をもとに、優れた教育及び教育改 革を先導しているベストティーチャー を選出し、表彰しています。



新任教員研修会

新任の先生方を対象に、学長から成城 大学の概要や今後の取り組み、各部署 からのガイダンス、大学で使用する LMS等システムをご説明差し上げるこ とで、一日でも早く本学をご理解いた だき、円滑な教育活動を始めていただ くための一助として、毎年実施してい ます。



FD・SD講演会 FD・SDワークショップ

FD・SDに関する多様なテーマで講師を招き、講演会・ワークショップ等を実施しています。また、6大学(学習院・学習院女子・甲南・成蹊・武蔵・成城)や世田谷6大学コンソーシアム事業「世田谷ブラットフォーム」加盟大学による合同研修会も開催(または参加)し、他大学の教職員との交流を通じてFD・SD活動を促進しています。



FD • SD Activity Report

本学教職員の資質および能力の向上に 向けて取り組んでいる、学内の各種 FD・SD事業について、毎年度の取組 をまとめて発行している冊子です。 FD・SD講演会やワークショップ、各 学部の取り組み、ピアサポーターとの 教職学協働事業等について、視覚資料 とともにまとめております。



授業カタログ

「授業改善アンケート」において高い 評価を得ている先生方へのヒアリング をもとに、効果的な授業方法を教員間 で共有することを目的に発行している 冊子であり、大学ホームページにも掲 載しています。本学の教員が授業で実 践している工夫や優れた取り組みの事 例を収集し「見える化」することで、 授業改善や効果的な履修指導につなが ることを目的としています。



ベストティーチャー賞 表彰制度

本学において開講している授業科目の 内、優れた教育及び教育改革を先導し ている教員に対して、その功績を表彰 することで、本学教員の教育意欲の向 上を図り、併せて大学教育の活性化を 図ることを目的としています。主に 「授業改善アンケート」の結果をもと に、FD・SD小委員会において選考を 行い、毎年度、対象教員を選出し表彰 しています。













成城大学のFD・SD活動

「授業カタログ」とは・・・

- ・本学の教員が授業で実践している<u>工夫や</u> <u>優れた取り組みの事例を収集し「見える化」</u> することで、授業改善や効果的な履修指 導につながることを目的に発行。
- ⇒「授業改善アンケート」において高い評価 を得ている先生方へのヒアリング
- ⇒ベストティーチャー賞の受賞教員の授業 を掲載

授業カタログ 2023年度



文芸学部 中野智世 教授 「ヨーロッパの歴史特殊講義 I b (独)」

歴史理解のための工夫満截の手作りレジュメと丁寧 なフィードバックが学生の学習意欲を高める!



全学共通教育科目 図寳真美 准教授 「身体表現・スタディーズIV」

「講義」と「実技」の融合により、異文化への理解 がより深まる!

授業カタログ 2022年度



経済学部 定行泰甫 准教授 「ミクロ経済学Ⅱ」

大人数講義科目でもできる、協働学習を通じた学生 nっ深い学がみの授業実殊!



芸学部 山下純照 教授 海劇学演習 b i

Slackを活用した個別指導で実践する、1人45分間の



法学部 鋤本 豊博 教授 「刑法 I (概論及び犯罪成立要件)」

Question (予習) と講義と課題(復習) がセットとなり、学生の理解度の定着を図る



社会イノベーション学部 積田 淳史 准教技

PC必携!グループワークやプレゼンを通じて自身の





報告とは、は「今の物の機能とアナトなもった」となって、 生命的の場合を必要がある。 からない。そのでは、 からない。そのでは、 からない。そのでは、 からない。そのでは、 をからい。そのでは、 のでは、 ので

CONTENTS -

施設学 期か 前官 (mai 14の日前中山 13 (本市) 本 山下水 (mai 14年) (mai 14



FD·SD活動の有機的連関





授業改善

アンケート

ベストティーチャー 表彰制度



学生の満足度

向上



『授業カタログ』



教員の

授業改善



FD・SD講演会 ワークショップ等





盛んな学生サポーター活動

Supporter

学生自らが学生生活をより良くするために 仲間の学生を支援する活動を行っています。 現在6団体が活動中です。

サポーター冊子「つづり」

- •年1回発行。
- ・新入生オリエンテーション で全員に配付。

Supporters' Forum

- ・学内サポーター団体主催の合同イベント。
- ・2024年度で8周年。
- ・2024年度は25大学と高校3校、総勢約230名が参加。





ピアサポーター

学習に対する困りごとやレポートの書き方 等について、コーチングやファシリテー ションの研修を受けた学生がサポートします。





ライブラリーサポーター

お薦めの本の展示企画や図書館グッズの 企画など、図書館をより使いやすくするため に学生の視点から活動しています。





キャリアサポーター

キャリア教育の魅力を学生目線で伝え る活動を展開。新入生向けのキャリア ガイダンスなど広報を担当しています。





バリアフリーサポーター

障がいがあり修学上のサポートが必要な学生のお手伝いを実施。講習や交流 会で理解を深め活動に活かしています。





国際交流サポーター

留学生懇談会など国際センター主催の 国際交流イベントの企画と実施をサポート。交換留学生の手助けもしています。





データサイエンスサポーター

データサイエンス教育研究センターのイベントやプロジェクトに協力し、データサイエンス科目での学びについて発信しています。



ピアサポーター

・2017年度の成城学園創立100周年を機に発足

【目標】

成城大学のピアサポーターは**教職学協働**を基本理念とし、**教員・職員・ 学生が協力しあい、よりよい大学にしていく**ことを目標とする





ピアサポーター第1期 団結式(2017年10月)

①ピアサポートルームを拠点とした学習サポート、②講座の企画・実施、③<mark>授業サポート</mark>(※給与支給)、④その他の自主的活動

■養成研修

※講師・・・学内教職員 および外部講師の招へい







①ピアサポーターによる「授業カタログ」の取材









- ・「授業サポート*」としてピアサポーターを活用いただいている授業を掲載
- ・ピアサポーターが授業を取材し、「授業カタログ」の記事を作成(2024年度~)
 - →授業見学(2回)
 - →教員インタビュー
 - →受講学生インタビュー



*研修を受けたピアサポーターをアクティブ・ラーニング型授業に配置することができる制度。 成城大学ピアサポーターの唯一の有償活動。



②-1 時間割相談会(新入生支援)

■2024年度は、延べ601名の新入生の相談に対応(収容定員1,215名)



【参考】2023年度626人(個別相談)、1003名(セミナー) 2022年度509人、2021年度255人、2020年度 397人、2019年度 410人







《教職学協働の取組》

- ■事前研修(教務部・教育イノベーションセンター)
- ■職員と「時間割相談会」の振り返り
- ■学長・副学長との懇談会(報告会)

FD・SDの場

②-2 時間割相談会(学長との懇談会)

■教職学が集うFD·SDの場

・「在学生コーチ」の視点から、新入生から多く出た質問や『履修の手引』を読んで気づいた点、カリキュラムに対する意見について等、学生の生の声を届ける機会。





